

## RC駐車ブロック

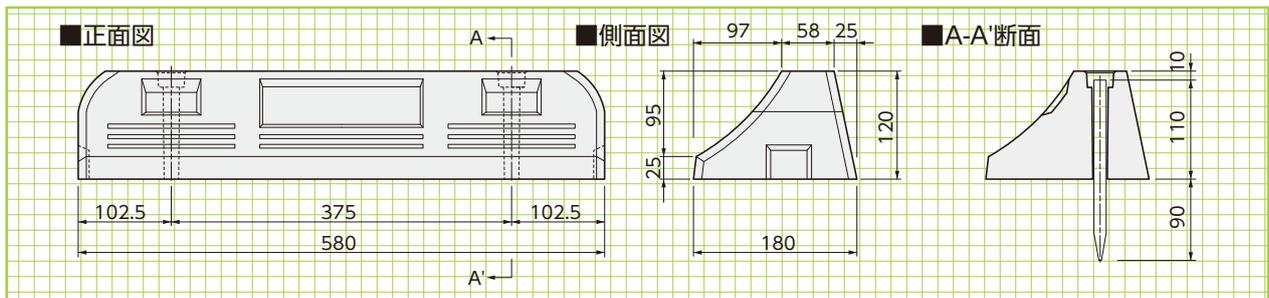
取り付けやすく、反射板が内蔵されているので夜間でも確認しやすい車止めです。

### ●特長

1. 小型軽量 (20kg) で取り扱いやすい。
2. アンカーボルト、鉄筋、ボンドなどで簡単に取付可能。
3. 前面R形状により、タイヤをしっかりとストップ。
4. 前面に反射板を取付けて夜でも安心駐車。



### 基本形状図



### 参考歩掛り

#### ●車止めブロック参考歩掛り (1本当り)

名称	規格	数量	単位
ブロック	120×180×580	1.0	本
付属品	差し筋、反射板	1.0	式
モルタル	底面t=5mm及びブロック穴	0.001	m <sup>3</sup>
普通作業員		0.025	人

※上記は100本未満の時の歩掛りです。

#### ●車止めブロック参考歩掛り (100本当り)

名称	規格	数量	単位
ブロック	120×180×580	100	本
付属品	差し筋、反射板	1	式
モルタル	底面t=5mm及びブロック穴	0.07	m <sup>3</sup>
普通作業員		2.5	人

※但し上記の歩掛りは100本以上の場合とする。

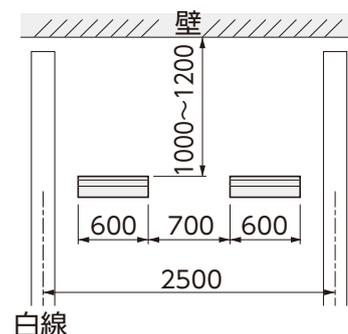
### 施工手順

#### ■施工手順

1. 舗装、平板、インターロッキングブロック等にコンクリートドリルで穴を芯間375mmで孔を明け、鉄筋又はアンカーボルトを埋め込む。
2. モルタルをブロック中に厚さ5mm位にコテで広げる。
3. 接着ボンドを使用する場合は床面及びブロック底面に平らに塗布する。(接着ボンドは現場で手配して下さい。)
4. 車止めブロックの孔を鉄筋等に通し、上から強く押し付け、軽くハンマー等でたたいて接着する。
5. 鉄筋孔にモルタルを入れ充分に突き込んで、上面を平らにならす。
6. 余ったモルタルは取り除き、セメント分を拭き取る。
7. 4~5日は動かない様に保護して下さい。



#### ■標準設置図



# KB駐車ブロック

## ●特長

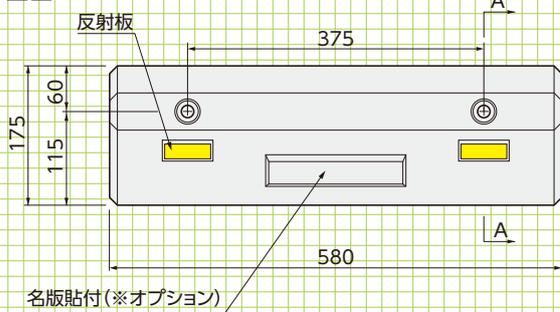
1. 小型軽量 (16kg) で取り扱いやすい。
2. アンカーボルト、鉄筋、ボンドなどで簡単に取付可能。
3. 前面R形状により、タイヤをしっかりストップ。
4. 前面に反射板を取付けて夜でも安心駐車。
5. オプションでネームプレート等貼付可能。



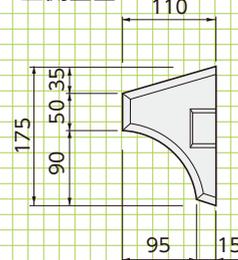
### H=110タイプ

参考重量:16kg

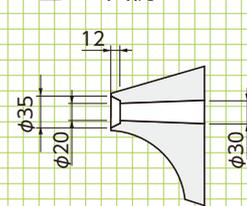
#### ■平面図



#### ■側面図



#### ■A-A矢視

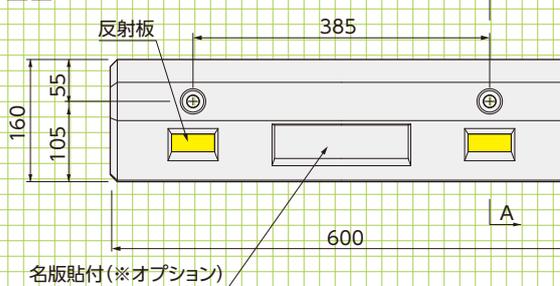


名版貼付(※オプション)

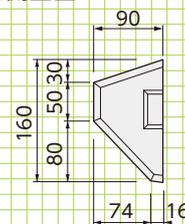
### H=90タイプ

参考重量:14kg

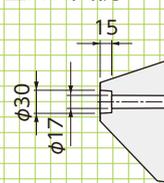
#### ■平面図



#### ■側面図



#### ■A-A矢視



名版貼付(※オプション)

#### ■反射板無



#### ■反射板左右各1枚



#### ■反射板左右各2枚



#### ■黄 反射板左右各2枚



※反射板無し、左右各1枚、左右各2枚から選べます。  
※本体黄色も用意しております。

#### ■その他規格

品名	規格寸法(mm)
コンクリート用アンカー	10φ×150
アスファルト用アンカー	13φ×200
接着剤(ナルシルバー)	コンクリート用
接着剤(ナルパーク)	アスファルト用
車止めキャップ	34φ
反射板シール	50×12

基本形状図

擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

農用関連

貯水槽関連

景観関連

組合製品

その他

製品規格